

国産玉ねぎ外皮の色素（ケルセチン）をフル活用した環境配慮ハイブリッド素材  
『ONIBEGIE（オニベジ）』と新『ディーゴ』の開発

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田哲夫）は、既に、合繊には染まらないとされていた天然色素の染着を可能にする染色技術を確認し、『ディーゴ・ビンテージ』（藍染）や『Nカラー・ビンテージ』（藍以外の天然色素染め）で上市致しております。

この度、弊社は国産玉ねぎ外皮の色素（ケルセチン）の持つ諸特性（①改質合繊（ソフトコンブ）との相溶性、②他天然色素との相溶性、③更に諸堅牢度の高さ）に注目し、その特性をベースとした新素材を開発、新ハイブリッド合繊素材『ONIBEGIE（オニベジ）』、新『ディーゴ』のブランドで本格的販売を開始致します。

**上記新素材の技術及びその特長について**

1. 国産玉ねぎ外皮の色素と改質技術（ソフトコンブ化）は高い相溶性を持っています。
2. 国産玉ねぎ外皮の色素は、諸堅牢度が高い。
3. 国産玉ねぎ外皮の色素をベースに他の天然色素と独自技術によりブレンド、また、化学染料のハイブリッドによる染色技術を融合させております。
4. このハイブリッド（天然色素配合比率：約 50%）により、化学染料だけでは表現出来ないナチュラル感を創り出しています。また、経年的に味わい深くなる特性を持っています。
5. 染色加工時における排出液等は、化学染料のみに比べ、環境や生態系に優しいものとなります。また、廃棄物を活用した環境素材と言えます。

●**設備投資**

1.5億円

●**特許出願**

関連特許2件申請済

●**展開用途**

- ・ファッション衣料、スポーツ衣料
- ・生活関連商品、その他

●**販売計画**

- ・初年度 20万m 2億円
- ・3年後 100万m 8億円

